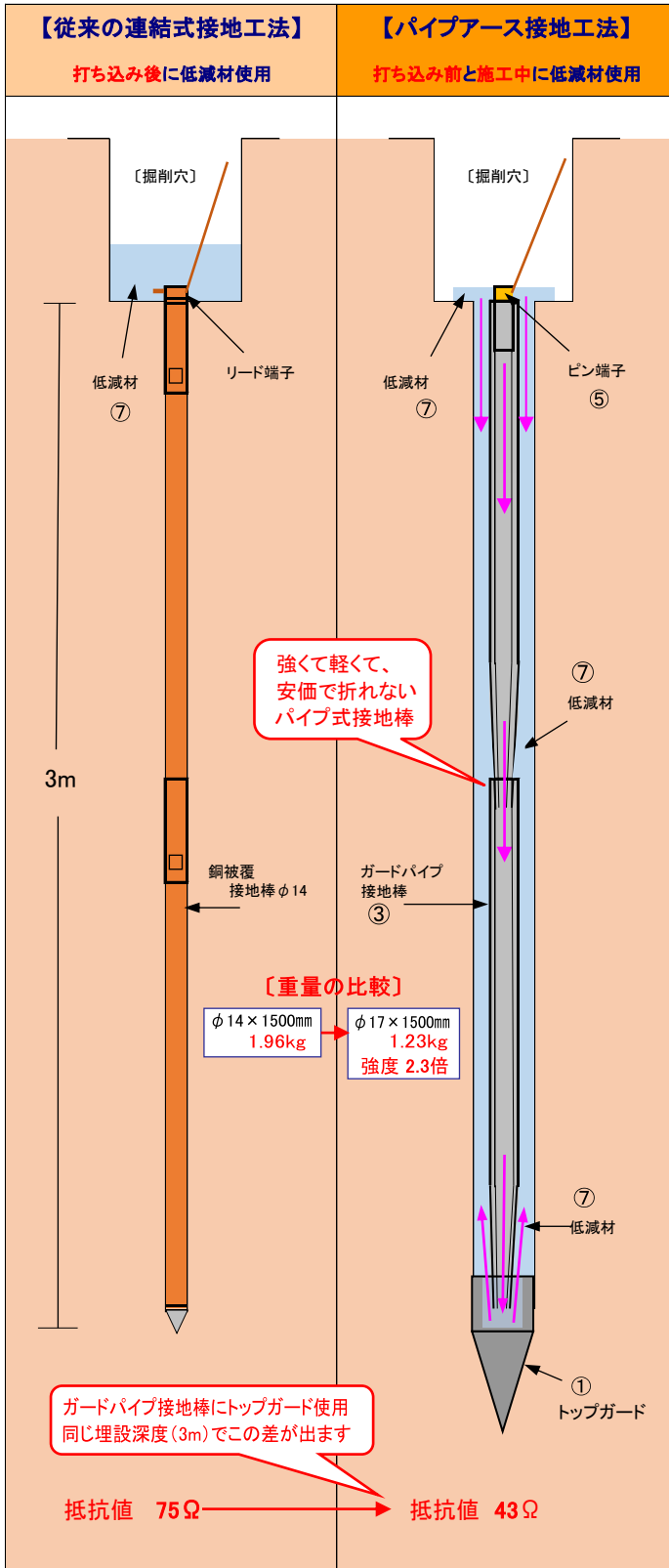


パイプアース接地工法は、新時代に向けての接地工事の環境問題を第一に考え、現場の施工経験から従来工法の技術や問題点を改善して、作業の効率化や安全性向上、さらには大幅なコストの削減も可能となる様に、工事会社が考案したエコロジーな簡易打ち込み式接地工法です。

〔棒電極接地工法の比較〕



● 上記の抵抗値は同一場所、同一深度での施工データに基づくもので、施工場所によって抵抗値はこの限りではありません。

〔パイプアース工法が選ばれる理由〕

1. 軽くて強い!!

ガードパイプ接地棒は、**軽いのに曲がりにくくて折れない**ので、固い地盤に威力を発揮します。

2. 安価で安心!!

ガードパイプ接地棒は、ノンクロムの高耐食亜鉛メッキなので**安価で安心な環境に優しい製品**です。

3. 簡単で安全!!

樹脂系低減材「イージェル」は、**水との配合が必要が無い**うえに、開栓してすぐに使用する事ができて、**粉塵の吸引の危険が無い**ため、作業性・安全性に優れています。

4. 効果が抜群!!

パイプ内・外に注入された低減材イージェルを、**トップガード部材で先端へ放出・流入**できるので、優れた低減効果が得られます。

〔パイプアース工法の作業要領〕



● ガードパイプ接地棒は、日本製鉄株の高耐食溶融メッキ製で、ノンクロムのZAM鋼板をパイプ加工して使用しています。